

野生鳥獣の肉における放射性核種の濃度測定結果について

H23.10.24
自然保護課

県調査○、民間調査△

規制値 超過の 個体が 確認 された 市町村	イノシシ	今回	伊達市○、南相馬市○
		前回 まで	福島市△、二本松市△、天栄村△、西郷村○、棚倉町○、 相馬市△、南相馬市○△、いわき市△
	ツキノワグマ	今回	なし
		前回 まで	福島市○、二本松市○
	ニホンジカ	今回	なし
		前回 まで	なし
特記	イノシシの肉について、中通り(県北、県中、県南の地域)、浜通り(相双、いわきの地域)においては自家消費を控えるようお願いします。 ツキノワグマの肉について、県北地区においては自家消費を控えるようお願いします。 上記以外についても、野生動物の自家消費は慎重な対応をお願いします。		

イノシシ

No.	方部	捕獲地点	捕獲月日	検査月日	核種濃度 (セシウム) Bq/kg
1	県北	伊達市	10/7	10/20	1,146 ※
2		伊達市	10/7	10/20	1,010 ※
3		伊達市	10/13	10/20	1,284 ※
4	県中	平田村	9/13	10/20	171
5		須賀川市	10/14	10/20	147
6	県南	鮫川村	10/1	10/20	376
7	相双	南相馬市	10/17	10/20	4,120 ※

ニホンジカ

No.	方部	捕獲地点	捕獲月日	検査月日	核種濃度 (セシウム) Bq/kg
1	南会津	檜枝岐村	10/2	10/20	464

核種濃度は¹³⁴Csと¹³⁷Csの合計。

※は、Cs(セシウム)2核種合計が食肉の国の暫定規制値500Bq/kgを超えているもの。